

2026 年 10 月 28 日

各 位

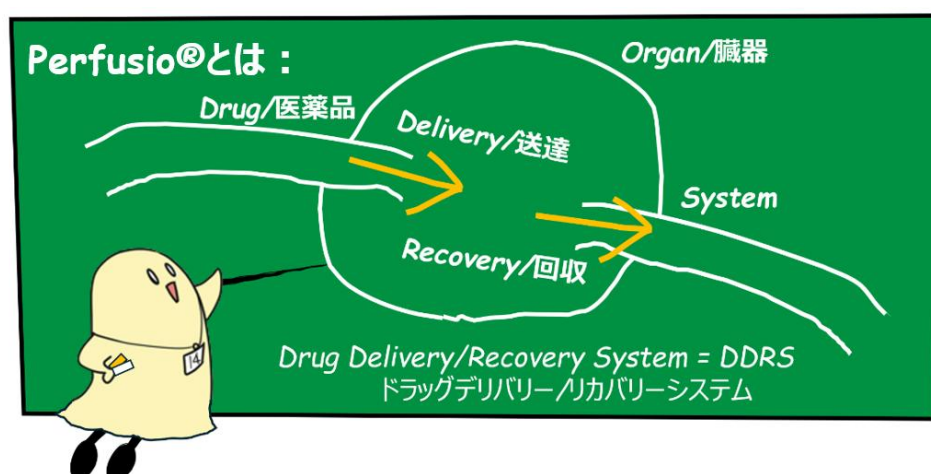
会 社 名 株式会社 Veritas In Silico
代表者名 代表取締役社長 中村 慎吾
(コード番号：130A 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 郷田 恒雄
Email: ir@veritasinsilico.com

当社独自のドラッグデリバリーシステム 「Perfusio®」 商標登録のお知らせ

当社が独自に開発し、2027 年の販売開始を目指しているドラッグデリバリーシステム (DDS) 「Perfusio®」について、このたび商標登録が完了いたしましたので、以下お知らせします。

● 商標登録の概要

- ・ 商標：Perfusio
- ・ 呼称：パーフェュージオ
- ・ 登録番号：商標登録第 70800185
- ・ 権利者：株式会社 Veritas In Silico



(図) Perfusio®の概念図

● Perfusio[®]について

「Perfusio[®]」という名称は、「灌流（臓器・組織に血液や医薬品などを流すこと）」を意味する英語の「Perfusion」に由来しています。医薬品の届け方を変えることで、その治療効果を最大化したい。さらに、届けるだけでなく、投与後の医薬品を含む血液を回収することで、医薬品が望まない臓器に到達することによる副作用を防ぎたい。こうした当社の創り出す新しい医薬品の可能性をさらに引き出したいという思いが、AI創薬企業でありながら、医療機器の発明につながりました。そしてこの発明は、当社で作られるさまざまな医薬品以外にも応用可能なのです。さまざまな医薬品について、主作用を亢進し副作用を避け、十分な治療を受けることが難しかった患者さまに、新たな治療の選択肢を実現したい。そんな発想から生まれた当社独自の汎用性の高い DDS への思いをこの名称に込めています。

「Perfusio[®]」は、治療対象となる臓器の動脈側と静脈側にそれぞれカテーテルを挿入し、医薬品を送達すると同時に回収する、当社独自の DDS です。上肢、下肢、腎臓、膀胱、子宮など、血流を一時的に隔離できる部位や臓器への応用を想定しています。治療対象に薬剤を集中的に送達しながら、全身への薬剤の流出を抑えることを目指しています。

カテーテルを用いた比較的シンプルな仕組みであり、従来の外科的治療と比較して身体への負担を抑えられる可能性があります。また医薬品そのものに DDS のための化学修飾等を必ずしも施す必要がなく、核酸医薬品をはじめ、低分子医薬品や抗体医薬品など、幅広い医薬品への応用可能性を有する点が特長で、これらの特長より幅広い医薬品への応用が期待されます。

● Perfusio[®]の事業化方針について

当社は、「Perfusio[®]」を汎用医療機器として事業化する方針のもと、2027 年度の製造販売開始を目標に、必要な許認可取得に向けた準備を進めております。また、カテーテル関連企業との協業や、製薬企業との連携も視野に入れ、事業化に向けた取り組みを進めております。

今回の商標登録は、「Perfusio[®]」ブランドの保護および事業化に向けた重要な一歩となるものです。

当社は、AI 創薬プラットフォーム「aibVIS」を活用した創薬研究と、「Perfusio[®]」の事業化を両輪として、医薬品開発の新たな選択肢を創出し、アンメットメディカルニーズの解決に貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】

● Veritas In Silico ウェブサイト お問い合わせフォーム：<https://www.veritasinsilico.com/contact/>